

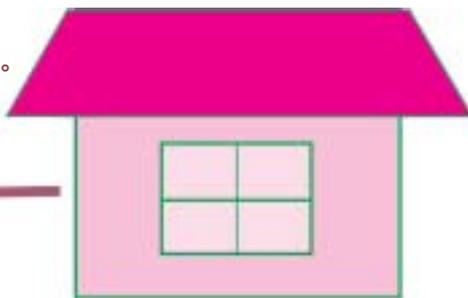
# 家庭で今日からできること！

食べ物は必要なだけ買い、  
食べ残さないようにしましょう。



たいひ  
堆肥

どうしても食べきれない  
ときは、堆肥などにして  
有効に使いましょう。



ごみは分別すれば、資源になり  
ます。リサイクルに出すときに  
はきちんと分別しましょう。



## 買い物のときには



包装が多く、ごみがたくさん出る  
商品は買わないようにしましょう。  
また、買い物袋などを持って行き  
ましょう。



リユースされたもの、リサイクル  
されたものを買えば、もっとリユ  
ースやリサイクルに取り組みやす  
い社会になっていきます。



植物など自然の素材で出来たもの  
は、捨てる時有害な物質がしま  
せん。

三重県では、リサイクル率は、平成16（2004）年で、  
25.8%。少しずつ伸びています。リサイクルは、ごみを  
分別して、再資源化するときに使われる言葉です。

最終的な廃棄物を減らすためには、リサイクル  
は大事なことです。それよりもまだ先にしなけ  
ればならないことがあります。

まず、Reduce（リデュース：減らす）です。ご  
みは減らすことが大事ですね。その次に、Reuse  
（リユース：再び使う）です。Recycle（リサイクル：再資源化）は、分別されたごみを再資源  
化するときエネルギーが必要になります。リデュースはリサイクル・リユースとひとくくり  
にされ、それぞれの頭文字をとって「3R」といわれることがあります。しかし、大量生産→大  
量消費→大量リサイクルでは環境は、よくなりにくい。まず、ごみを削減することを、こ  
ころがけましょう。

- 1) Reduce（リデュース：減らす）
- 2) Reuse（リユース：再び使う）
- 3) Recycle（リサイクル：再資源化）

3R



【3ページの答え】

スチール缶- アルミ缶- 古紙- ペットボトル-  
紙パック- ガラスびん-